

# 令和6年度事業報告書

公益財団法人宮崎県産業振興機構

# 目 次

○ 公益財団法人宮崎県産業振興機構の概要 . . . . .	1
○ 評議員会・理事会の開催状況 . . . . .	2
○ 令和6年度事業の概況 . . . . .	3

# 議案第1号 令和6年度事業報告について

## 1 公益財団法人宮崎県産業振興機構の概要

### (1) 目的

県内中小企業における、経営基盤強化、経営の革新、技術の高度化及び新事業の創出並びに関係組織・機関との連携の推進等に資する事業を行うことにより、本県産業の振興を図るとともに、活力ある地域社会の形成に寄与することを目的とする。

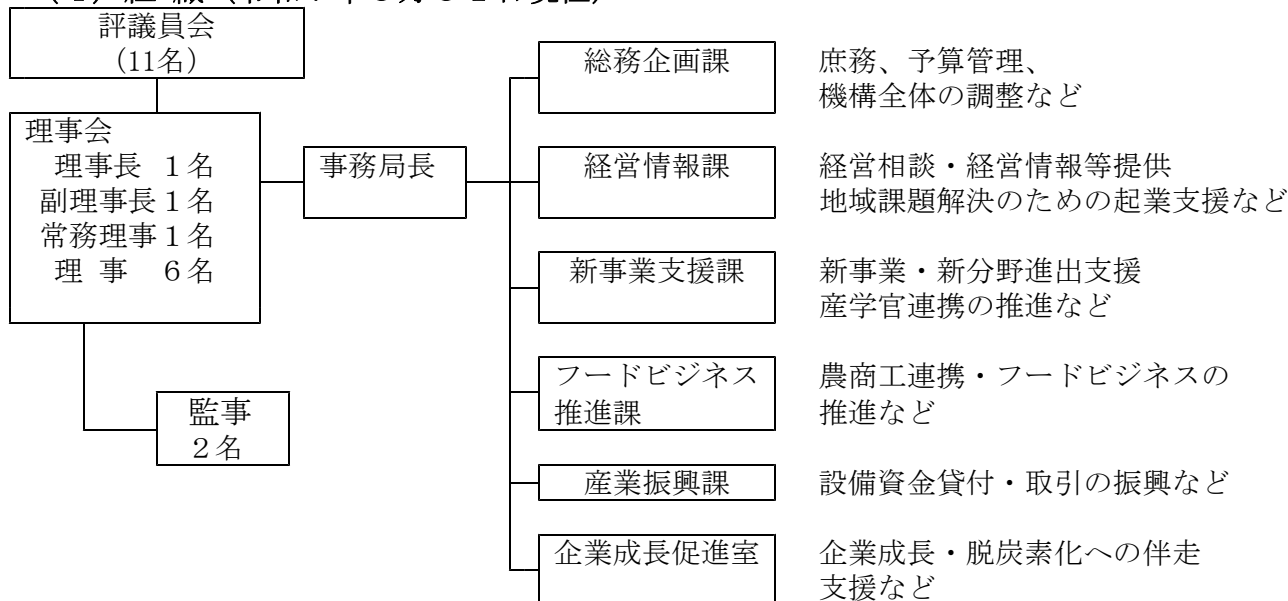
### (2) 事業

- ①経営課題等に対する相談、助言に関する事業
- ②新事業の創出、新分野への進出等に対する助成に関する事業
- ③経営基盤強化に資する取引振興、設備導入等に関する事業
- ④産業振興に資する情報の収集、分析及び提供に関する事業
- ⑤産業振興に資する人材の育成に関する事業
- ⑥産業振興の基盤づくりに資する人的、技術的ネットワークの強化及び高度化等に関する事業

### (3) 沿革

平12. 4	財団法人 宮崎県産業支援財団設立 (4月1日) (財) 宮崎県産業技術情報センター(昭54. 9 設立)と (財) 宮崎県中小企業振興公社(昭43. 5 設立)を統合
25. 4	公益財団法人に移行、名称を公益財団法人宮崎県産業振興機構に変更

### (4) 組織 (令和7年3月31日現在)



常勤役員	3名
職員① (県派遣職員・プロパ-職員・企業派遣職員)	15名
職員② (有期雇用職員・無期雇用職員)	20名
コーディネーター、アドバイザー等 (委嘱契約等)	44名
合計	82名

### (5) 所在地

宮崎市佐土原町東上那珂16500番地2 (宮崎県工業技術センター内)。

なお、フードビジネス推進課は宮崎駅前のKITENビル3階の「みやざきフードビジネス相談ステーション」内に、企業成長促進室は同ビル7階に事務室を設置。

## 2 評議員会・理事会の開催状況

### (1) 評議員会の開催状況

#### 第1回評議員会

日 時：令和6年6月28日  
場 所：ひまわり荘 中会議室 尾鈴  
議 事：(1) 令和5年度事業報告について  
(2) 令和5年度収支決算について  
(3) 評議員会副会長の選任について

#### 第2回評議員会

日 時：令和7年3月26日  
場 所：ニューウエルシティ宮崎 2階 霧島  
議 事：(1) 評議員の選任について  
(2) 評議員会副会長の選任について  
(3) 役員を選任について

### (2) 理事会の開催状況

#### 第1回理事会

日 時：令和6年4月1日 書面審議  
議 事：(1) 代表理事の選定について  
(2) 常勤役員の報酬月額について

#### 第2回理事会

日 時：令和6年6月4日  
場 所：アートホテル宮崎スカイタワー 3階 浜木綿  
議 事：(1) 令和5年度事業報告について  
(2) 令和5年度収支決算について  
(3) 令和6年度第1回評議員会の開催について  
(4) 令和6年度事業計画及び収支予算の変更の専決について

#### 第3回理事会

日 時：令和6年10月22日  
場 所：K I T E Nビル コンベンションホール大会議室  
議 事：(1) 令和6年度事業計画及び収支予算の変更に係る専決について  
(2) 令和6年度上半期に係る業務報告について

#### 第4回理事会

日 時：令和6年12月12日 書面審議  
議 事：(1) 常勤役員の報酬月額について

#### 第5回理事会

日 時：令和7年3月4日  
場 所：K I T E Nビル コンベンションホール中会議室  
議 事：(1) 令和7年度事業計画及び収支予算等について  
(2) 資産運用管理規程の制定について  
(3) 第6期中期運営計画の数値目標の改定について  
(4) 令和6年度第2回評議員会の開催について  
(5) 業務報告について（令和7年1月末現在）

### 3 令和6年度事業の概況

第6期中期運営計画（令和5～8年度）の2年目となった令和6年度は、雇用・所得環境の改善やインバウンドを含む個人消費の回復等により、緩やかな景気回復基調となった一方で、構造的な人口減少・高齢化や東京一極集中に伴う人手不足・後継者不足、物価高に見合う賃金の引上げや適切な価格転嫁など、多くの県内事業者が厳しい経営環境に置かれるとともに、県民の生活や経済活動にも大きな影響が及んだ。

こうした中、当機構では、県及び関係団体とともに、厳しい経営環境にある県内中小企業への支援策を充実させるとともに、新事業創出に向けた取組等にも積極的な支援を展開したところである。

「よろず支援拠点事業」では、県内4か所のサテライトオフィスを拠点に、中小企業の経営診断をはじめ、法務、税務、広告戦略、IT関連などに造詣の深い総勢22名のコーディネーターが県内事業者の相談対応に当たった。令和6年度は、計6,040件の企業相談を受けた。

「環境イノベーション支援事業」では、産業廃棄物の排出抑制とリサイクルの促進を図るため、産学官の共同研究グループ等が取り組む環境リサイクル関連の研究開発を公募により支援した。令和6年度は、空きびん自動選別システムの開発やマットレスリサイクル装置の実用化に向けた開発など、計9件の支援を行った。

「取引振興事業」では、中小企業の受注確保と取引先の多角化支援を目的として北部九州及び関西地区に取引開拓アドバイザーを配置し、積極的な支援活動を展開した。その結果、取引あっせん・紹介実績は、5年度485件に対し6年度は843件となり、コロナ後の景気回復とも相まって大幅な伸びとなった。

「みやざき地域課題解決型起業支援事業」では、県内で地域課題の解決を目的に新たに起業する方に対して、起業に必要な資金の一部を助成し、事業の立ち上げから経営相談等について支援を行った。令和6年度は、カカオの生産・加工販売、子供の放課後預かり・学習塾事業など、計8件1,445万円余の補助を行った。

令和6年度からの新たな取組みである「脱炭素に向けたモデル企業育成事業」では、脱炭素経営の取組拡大の動きを踏まえ、脱炭素に積極的に取り組むモデル企業3社を選定し、省エネ診断に関する支援や広報活動など、積極的な伴走支援を実施した。

以上は、当機構が令和6年度に実施した支援の一部である。令和6年度は、前年度同様、「みやざきの次代を担う企業を支援！」するという第6期中期運営計画の基本理念のもと、機構内の各課・室及び関係機関・団体間の連携を強化するとともに、経営者等との対話を通じて本質的な経営課題を把握し、より実効性のある支援にスピード感を持って取り組むよう心がけながら、県内中小企業・小規模事業者の持続的成長・発展に向け、職員一丸となって取り組んだところである。

令和6年度に実施した各事業の実績については、以下の通りである。

## 令和6年度事業費総括表

(単位：千円)

		最終予算額(A)	決算額(B)	差引額 (A)-(B)
(1)	経営課題等に対する相談、助言に関する事業	96,613	83,999	12,614
①	みやざきビジネス応援プラザ運営事業 【産業振興】	2,872	2,199	673
②	よろず支援拠点事業 【経営情報】	93,741	81,800	11,941
(2)	新事業の創出、新分野への進出等に対する助成に関する事業	55,413	49,190	6,223
①	みやざき農商工連携支援事業 【フード】	8,000	6,224	1,776
②	技術開発支援コーディネート事業 【新事業支援】	4,996	4,790	206
③	環境イノベーション支援事業 【新事業支援】	23,685	22,587	1,098
④	知財等活用ビジネスプロデュース事業 【新事業支援】	15,000	14,119	881
⑤	中小企業特許出願等助成事業 【新事業支援】	3,732	1,470	2,262
(3)	経営基盤強化に資する取引振興、設備導入等に関する事業	145,509	59,998	85,511
①	取引振興事業 【産業振興】	15,252	15,252	0
②	みやざき小規模企業者等設備導入資金貸付事業 【産業振興】	130,257	44,746	85,511
(4)	産業振興に資する情報の収集、分析及び提供に関する事業	4,491	3,991	500
①	情報化支援活動事業 【総務企画】	4,491	3,991	500
(5)	産業振興に資する人材の育成に関する事業	15,600	6,749	8,851
①	人材育成事業 【新事業支援】 【産業振興】	15,600	6,749	8,851
(6)	産業振興の基盤づくりに資する人的、技術的ネットワークの強化及び高度化等に関する事業	148,999	130,873	18,126
①	みやざき地域課題解決型起業支援事業 【経営情報】	24,950	18,371	6,579
②	東九州メディカルパレー構想拠点強化事業 【新事業支援】	5,520	5,056	464
③	フードビジネス推進基盤強化事業 【フード】	60,318	57,933	2,385
④	農山漁村発イノベーションサポート事業 【フード】	5,429	5,256	173
⑤	LFP強化事業 【フード】	9,000	9,000	0
⑥	新事業創出支援事業 【企業成長】	25,439	20,978	4,461
⑦	脱炭素社会に向けたモデル企業育成事業 【企業成長】	15,343	11,679	3,664
⑧	脱炭素化技術検証支援事業 【企業成長】	3,000	2,600	400
	小計 (1)~(6)	466,625	334,800	131,825
(7)	その他	114,602	111,232	3,370
	その他事業活動支出	114,602	111,232	3,370
	合 計	581,227	446,032	135,195

## (1) 経営課題等に対する相談、助言に関する事業

### ①みやぎきビジネス応援プラザ運営事業（事業費：2,199,130円 機構）

創業意欲があり優れた事業計画を持つ個人起業家やベンチャー企業を支援・育成するため、インキュベーションルームを低価格で提供するとともに、よろず支援拠点と連携して経営に関する指導・助言を行い、一貫した創業支援を行った。

入居者数	5社	(令和7年3月末現在)
------	----	-------------

### ②よろず支援拠点事業（事業費：81,799,803円 国）

中小企業や小規模事業者の起業・成長・安定の各段階のニーズに応じたきめ細やかな対応を図るため、中小企業診断士、弁護士、税理士、広告戦略やIT関連分野の専門家など、総勢22名のコーディネーターを配置し、多様な相談に対応した。

相談対応に当たっては、宮崎市中心部、都城市、延岡市、日南市にそれぞれサテライトを開設するとともに、県内の創業支援拠点（都城市未来創造ステーション、えびの市起業支援センター等）や金融機関で出張相談会を開催するなど、相談者の利便性向上を図った。

また、最も相談者が多い宮崎市中心部のサテライトについては、令和3年9月にコワーキングスペースである「ATOMica宮崎」に移転し、相談者の利便性の更なる向上とコワーキングスペースを活用する事業者や個人事業主、起業を検討している方への相談対応など新規相談者及び人材の創出に取り組んでいる。

(コーディネーター 22名 ※令和7年3末日)

チーフコーディネーター	川野 圭介	中小企業診断士
サブチーフコーディネーター	長友 慶徳	弁護士、弁理士
	柳本 明子	IT企業代表
	宮本 祐輔	中小企業診断士
コーディネーター	糸山 秀彦	税理士
	江藤 裕一	コンサルティング企業代表
	黒田 泰裕	中小企業診断士
	河野 宝	税理士
	島中 星輝	デザイン企業代表
	下松 孝裕	中小企業診断士
	高橋 忠伸	中小企業診断士
	中城 健太	中小企業診断士
	新田 裕章	中小企業診断士
	畠山 容子	広告事務所代表
	堀川 寿美恵	社会保険労務士
	松田 敬一	広告制作会社代表
	宮田 理恵	コンサルティング企業代表
	森 祐一	HACCP総合支援マネージャー
	小園 勝之	アートディレクター
	鬼束ひろみ	デザイン企業代表
	佐藤健太郎	中小企業診断士
竹崎 大祐	中小企業診断士	

(企業相談実績)

業種	相談件数
サービス業	2,205件
卸売業、小売業	880件
宿泊業、飲食業	836件
製造業	708件
医療・福祉	379件
建設業	289件
農業・漁業・林業	196件
その他	547件
合計	6,040件

課題	相談件数
経営知識	2,798件
広報戦略・広告デザイン	1,974件
事業計画策定	1,833件
IT活用	1,422件
市場設定・調査	1,385件
商品開発・デザイン	1,350件
販路提案	1,048件
資金繰り	936件
施策活用	890件
現場改善・生産性向上	594件
雇用・労務	304件
事業連携	136件

その他	914件
合計	15,584件

(出張相談会開催状況)

開催回数	相談者数	開催場所
196回	1,131名	日本政策金融公庫延岡支店 宮崎太陽銀行 高鍋信用金庫 宮崎第一信用金庫都城営業部 南部信用組合 宮崎商工会議所 串間商工会議所 都城市未来創造ステーション 延岡コワーキングスペース えびの市起業支援センターほか

(セミナー開催状況)

開催回数	参加者数	開催テーマ
82回	1,561名	・IT活用に関すること ・雇用に関すること ・インボイスに関すること ・創業に関すること ・事業承継に関することなど

(その他)

○みやざき女性起業家育成プロジェクトN-ext

開催日：令和6年11月9日（土）

会場：ATOMica宮崎

参加者：最終審査進出者、審査員等

内容：県内で新たなビジネスに挑戦する女性を対象にコンテストを実施。書類審査、プレゼンテーション審査を経て、優秀賞3名を決定（下表）。

応募総数 23名 最終審査進出者 9名

氏名	プラン名	概要
大津 伸詠	スモールビジネスで街を活性化 1日から自分の事業にチャレンジできるシェア店舗サービス	低リスクで事業をお試し 営業できる「場所・知識 ・コミュニティ」を提供
上宮田 珠美	一軒家のスポーツ合宿所&障 害者就労支援B型施設の新しい ビジネスモデルの構築	スポーツ団体専用の合宿 所を作り、障害者就労継 続支援B型施設で運営す る形へ
城内 由佳	大切な家族からペットまで 毎日、体が喜ぶスイーツが並 ぶパティスリー	デザートだけではなく、 宮崎県産の野菜を使った キッシュ、ペットのおや つまで揃うパティスリー

- 宮崎県よろず支援拠点地域支援機関連携フォーラム  
 開催日：令和6年10月17日（木）  
 会場：K I T E N 8階コンベンションホール  
 参加者：県内の金融機関等の支援機関ほか  
 参加人数：59名  
 内容：支援事例発表、セミナー「人材活用について」

## (2) 新事業の創出、新分野への進出等に対する助成に関する事業

- ①みやざき農商工連携支援事業（事業費：6,224,053円 県）  
 中小企業者又は農林漁業者による地域資源を活用した、宮崎県産の素材に付加価値を付ける商品開発・商品改良の取組を支援した。  
 また、コロナ禍後の新たな消費者ニーズや物価高に対応した商品開発等を促進するため、ECを活用した販路開拓に関するセミナーや求評会等を実施した。

### ア 商品開発・商品改良の取組への支援

	事業者名	事業計画名
1	早川しょうゆみそ(株)	宮崎県産のバターを活用した長期保存が可能な発酵味噌バターの開発
2	(株)イート	宮崎県内の豆腐加工業から廃棄されるおからを主原料として、味付けに宮崎県産のしいたけ粉を使用したスナック菓子の開発
3	(株)FLAP	新品種の生干し芋の開発
4	さくちゃん農園	日南のレモン農家がつくる、日南産レモンシロップの開発
5	奥霧島地域商社 ツナガルたかはる(株)	高原町産の「赤蕎麦粉」を活用した名物菓子の新開発事業
6	どすこいファーム	横綱コーンを活用した加工品の開発
7	うなぎ居酒屋西口商店	鰻の佃煮の開発とパッケージ・販促ツールのデザイン制作
8	(株)G. N. 0	宮崎県産の廃棄されている農作物を活用したアップサイクル事業（クラフトジン）
9	(有)朱瑠璃	地元で愛される飲食店メニューの商品化

### イ セミナー等

- 商品開発を含めたネットショップ運営に関する基本的事項のセミナー  
2回実施 参加9事業者
- EC販売やマッチング、商品開発等についてのオンライン相談  
1コマ1時間程度 7回実施
- 商品提案書の作成をワークショップで学び、作成した提案書と商品サンプルを求評会に提出して、結果をオンラインで個別に解説 参加6事業者

- ②技術開発支援コーディネート事業（事業費：4,789,733円 県）  
 公募型研究開発プロジェクトへの提案内容の企画・設計を行うコーディネーターを配置することにより、優れた研究成果の事業化を支援した。

- ③環境イノベーション支援事業（事業費：22,587,295円 県）  
 i 産業廃棄物の排出抑制やリサイクルを促進するため、産学官が連携した共同研究グループや県内企業が行う環境リサイクル関連の新事業創出に対して支援を行った。

	テーマ	管理法人	共同研究者
1	鶏ふんの燃料ペレット製品の実用化に向けた研究開発 【R&D】4年度採択	(株)松山	都城工業高等専門学校
2	漬物残さからの有用成分回収技術の開発 【R&D】4年度採択	(株)上沖産業	宮崎県工業技術センター
3	マットレスリサイクルに関する可能性の	九州北清(株)	

	調査 【F/S】5年度採択		—
4	糖廃液排出削減のための処理工程の最適化の基礎実験型調査 【基礎実験型F/S】5年度採択	(株)穴吹ハウジングサービス	宮崎大学
5	処理困難な多種類の産業廃棄物を利用した固形燃料(RPF)の製造のための基礎実験型調査 【基礎実験型F/S】5年度採択	(株)塩川産業	宮崎大学
6	ガラスびんリサイクル率向上のための空きびん自動選別システムの開発 【基礎実験型F/S】6年度採択	(有)南久	宮崎県工業技術センター
7	解体系廃石膏ボード由来石膏粉利用カルシウム系肥料製造のための基礎実験調査 【基礎実験型F/S】6年度採択	環境土壌クリニック	宮崎大学 (株)塩川産業
8	焼酎蒸留粕と糖廃液を原料としたエタノール製造技術の開発によるエタノール販売実用化 【R&D】6年度採択	(株)穴吹ハウジングサービス	宮崎大学
9	マットレスリサイクル装置の実用化に向けた開発 【R&D】6年度採択	九州北清(株)	都城工業高等専門学校

ii 環境リサイクル関連事業で支援した研究開発成果の事業化や製品の販売促進を図るため、企業の展示会等への出展支援を行った。

	テーマ	事業者名
1	「フーデム2024」、「フードエキスポ九州2024」、「フードスタイルジャパン」、「フードスタイル九州」、「スーパーマーケット・トレードショー2025」、「FOODEX JAPAN 2025」への出展及び「新宿KONNE」での試食販売	(株)MOMIKI
2	「中小企業 新ものづくり・新サービス展」への出展	吉玉精鍍(株)

iii 環境リサイクル関連の研究開発テーマの掘り起こしを図るため、県内企業の潜在的開発ニーズや大学・公設試・企業の研究・技術ニーズの調査等を行った。

【研究開発等ニーズ調査】

- ・調査企業数：県内企業576社（回答数94社 回答率16.3%）
- ・成果：研究開発テーマ候補7件を掘り起こした。

④知財等活用ビジネスプロデュース事業（事業費：14,118,904円 県）

事業戦略の策定・実現に係るスキルを持つビジネスプロデューサーと連携し、県内中小企業における知的財産及び無形資産を活用した事業創出や、新たな販路・取引先の開拓等を伴走支援するとともに、担当支援機関における支援ノウハウの蓄積を図った。

（支援概要）

支援企業	担当支援機関	支援内容
サークルクロスキューブ	高岡町商工会	ネーミング、ビジネスモデルの構築、展開可能先（イベント会社等）の開拓
インポートファッション N i c o	宮崎商工会議所	顧客データベースの管理 安定的な生産体制の確立

はまや(株) (一般社団法人minato)	〃	知名度向上、商品開発の強化 販路の拡大
(有)玉光園	野尻町商工会	知名度向上、ブランディング 販路の拡大
(有)観音池パーク	高城町商工会	ブランディング、プレミアム商 品の開発、ふるさと納税での効 果的PR

⑤ 中小企業特許出願等助成事業（事業費：1,469,633円 国 機構）

ア 知的財産を活用した中小企業の振興を図るため、中小企業の特許出願、意匠出願に要する経費の助成を行った。

助成件数	助成金額
7件	947,000円

イ 中小企業等が外国での事業展開等に活用する産業財産権(特許、実用新案、意匠商標、冒認対策の出願)に要する経費の助成を行った。

助成件数	助成金額
1件	385,000円

(3) 経営基盤強化に資する取引振興、設備導入等に関する事業

① 取引振興事業（事業費：15,252,000円 県 機構）

下請取引等に関する企業情報、技術動向等を広く収集・提供するとともに、商談会の開催、展示会への出展支援により、中小企業の受注の確保と取引先の多角化を支援した。

(登録企業の状況)

区分	令和6年度登録実績	累計登録企業数
発注企業	—	221 企業
受注企業	1 企業	428 企業
計	1 企業	649 企業

(事業実績)

ア 受発注情報等収集提供事業

区分	件数
取引あっせん・紹介件数	843 件
指導・相談件数	153 件
内 取引あっせん	113 件
内 経営関係	16 件
内 技術関係	9 件
内 その他	15 件
県外企業訪問件数	282 件
成立件数（過年度含む）	43 件
成立金額（〃）	60,523 千円

イ 商談会等開催事業

名称・開催日	会場	参加企業数	備考
製造技術マッチングフェア（北九州市） 令和6年7月3日～4日	西日本総合展示場 （北九州市）	発注企業 49社 受注企業 14社 商談件数 77件	九州7県合同の対面、 Web商談会
ものづくり取引拡大商談会（大阪） 令和6年10月2日	TKPガーデンシティ新大阪 （大阪市）	発注企業 9社 受注企業 7社 商談件数 39件	機構主催の商談会
ものづくり取引拡大商談会（宮崎） 令和6年11月28日～29日	MRTmicc （宮崎市）	発注企業 21社 受注企業 49社 商談件数 235件	機構主催の商談会

Web商談会 令和6年5月14日～15日 令和6年5月17日 令和6年5月20日～21日 令和6年7月17日 令和7年2月27日	オンライン	発注企業 4社 受注企業 10社 商談件数 12件	機構主催のWeb商談会
---	-------	---------------------------------	-------------

ウ 展示会等出展支援事業

名称・開催日	会場	参加企業数	備考
機械要素技術展（東京） 令和6年6月19日～21日	東京ビッグサイト（江東区）	県内企業 5社	宮崎県ブースに県内企業と出展
中小企業テクノフェア 令和6年7月3日～5日	西日本総合展示場（北九州市）	県内企業 2社	宮崎県ブースに県内企業と出展（製造技術マッチングフェアと併催）

②みやざき小規模企業者等設備導入資金貸付事業（事業費：44,745,910円 県）

小規模企業者の経営基盤強化に必要な設備の導入に対する貸付を行い、企業の経営基盤の強化を支援した。

貸付実績

業種別	令和6年度 資金貸付実績		(参考)	令和5年度 資金貸付実績	
	件数	金額（千円）		件数	金額（千円）
農林水産業	0	0	1	22,870	
建設業	3	19,220	1	25,000	
製造業	3	21,130	4	72,220	
その他	0	0	0	0	
合計	6	40,350	6	120,090	

(4) 産業振興に資する情報の収集、分析及び提供に関する事業

①情報化支援活動事業（事業費：3,991,214円 県）

機構ホームページの運用や当機構の事業等を紹介するパンフレットの作成・頒布、月2回のメールマガジンの配信など、県内企業への情報提供を積極的に行った。

パンフレットの発行	発行部数 2,000部	
メールマガジンの配信	配信回数 24回	登録読者数 1,605者(R7.3.31)

(5) 産業振興に資する人材の育成に関する事業

①人材育成事業（事業費：6,749,420円 機構 全国協会）

中小企業の経営力・技術力の向上や企業の将来的成長につながる経営者・技術者等の人材育成を図るため、研修等に要する経費を助成した。

ア 企業経営力アップ人材育成支援事業

中小企業の経営管理能力や技術力の向上を図るため、県内の中小企業の経営者や従業員が国内の公私機関で実施される専門的な研修に参加したり、講師を招聘して研修を開催する場合の経費の一部を助成した。

(助成先)

44社

(助成実績)

研修等の内容	企業数	参加者数
経営管理関係	32件	469人
技術力向上関係	10件	179人
その他	2件	6人
合計	44件	654人

### イ 未来みやざき産業人材育成事業

ものづくり産業人材の育成を図るとともに、県内の新たな市場・産業の創出及びデジタル技術導入など、県内産業の持続・発展を促進するため、県内中小・中堅企業等の従業員等が取り組む地域資源等を活用した研究開発、新サービスの開発、デジタル技術の導入を支援した。

	テーマ	企業名	備考
1	特別支援教育の質向上と教育現場の省力化を実現する教育ロボットのコンテンツ開発	(株)教育情報サービス	宮崎大学教育学部と連携し、ICT技術者が特別支援教育に関する専門知識を習得し、ICT・AI技術と教育ロボットを活用した学習コンテンツの開発を行う。
2	ポリウレタ吹き付け技術の高度化	(株)修電舎	耐薬品性、耐摩耗性、耐熱性、防食性に優れている樹脂化合物ポリウレタ吹付装置の局所加熱、過電流等の課題点を解決し、生産性向上及び安全性の確保を図る。

## (6) 産業振興の基盤づくりに資する人的、技術的ネットワークの強化及び高度化等に関する事業

### ①みやざき地域課題解決型起業支援事業 (事業費: 18,370,924円 県)

地域課題の解決に取り組む新たな起業者を対象に、起業支援金の交付及び事業の立ち上げ等に伴走支援を行った。

補助件数: 8件

補助金額: 14,456,000円

	事業者・商号	事業内容	開業届出日等
1	荒武 聖治 Monte Blu	都城市山之口地域の空き店舗を活用したライダーズカフェを開業	R6年 12月27日
2	心奏office (株) 竹井 順一 訪問看護ステーション心奏	精神科に特化した訪問看護事業所の創業	R7年 1月17日
3	中島 陽 okinutooyatsu	植物性(ビーガン)・米粉(グルテンフリー)・酵母の菓子製造、販売	R6年 12月16日
4	大田原 尊之 宮崎カカオ	カカオの生産、加工販売	R7年 1月17日
5	(株)3PM 伊藤 智彦 A-Go Outdoors	子供向けのアウトドアアクティビティ・カルチャー体験ができる日中預かり事業	R7年 1月17日
6	ファーストジャパン (株) 中武 利仁 神々の里ファーストステップ	古民家をリノベーションした民泊・アクティビティガイド、ハイヤータクシー、通訳等の一元化サービスの創業	R7年 1月17日
7	村瀬 かおり 鉄板焼 蔵人	宮崎市青島地区で、鉄板焼き居酒屋の開業	R6年 11月20日
8	原之村 めぐみ めぐみ教室	子供の放課後預かり、学習塾事業	R7年 1月17日

②東九州メディカルバレー構想拠点強化事業（事業費：5,055,748円 県）

東九州メディカルバレー構想が掲げる4つの拠点づくりのうち、「医療機器産業の拠点づくり」を推進するため、県内中小企業の医療機器産業への新規参入や取引拡大、県内大学等との共同による医療機器開発等を段階的に支援できるよう2名のコーディネーターと1名のアドバイザーを配置した。

(コーディネーター等の業務)

名 称	業務内容
参入支援・開発支援コーディネーター	大学や臨床現場での情報収集、県内企業への情報提供及び助言等
販路開拓コーディネーター	マーケットニーズの情報収集、県内企業への情報提供及びマッチング支援等
薬事戦略アドバイザー	医療機器の開発に係る情報収集、県内企業への情報提供及び助言・指導等

③フードビジネス推進基盤強化事業（事業費：57,933,013円 県）

フードビジネスに関係する事業者等の様々な相談に対応するため、経営・財務、販売戦略、販路開拓、デザイン、海外展開等の専門家を配置した総合相談窓口「みやぎきフードビジネス相談ステーション」を設置し、フード関連の関係機関とも連携を図りながら、相談者の課題解決に向けた助言や提案等の支援に取り組んだ。相談は、面談のほかオンラインでも実施し、ステーションを利用しやすいように努めた。

ア 担当コーディネーター等（25名）

コーディネーター	藤藪 志保	商品開発、レシピ、食品表示
	森 祐一	商品開発、販路開拓
	諏訪園 哲哉	商品開発、経営管理、品質管理
	大角 恭代	商品開発、食品表示
	久松 愛	商品開発、衛生管理
	瀬口 彩子	商品開発、営業企画
アドバイザー	奥山 真智子	品質管理、HACCP
	上野 晃治	事業計画、販売促進、マーケティング
	川越 おもと	品質管理、HACCP
	小松 弘幸	品質管理、HACCP
	小治 健太郎	研究開発、食品の機能性分野
	八田 淳	調理
	安藤 孝	食品の機能性分野、化学分析
	湯浅 まき子	食品表示
	中治 十成	品質管理、HACCP
	尾崎 恒夫	生産設備、食品工場設計
	上田 泰弘	海外展開支援
	頼 進文	その他（調理）
	長田 隆	品質管理、国際規格（HACCP）
	吉元 誠	商品開発、研究開発
	関屋 千草	販売促進、マーケティング
	古市 佳代	研究開発、品質管理
	河上 仁士	商品開発、広告宣伝
	岡田 光	販路開拓、販売促進
	山下 理夫	経営戦略、事業計画

イ 相談実績

相談区分	相談件数
商品開発	419
販路開拓	343
食品表示	306
国、自治体等の助成金	152

衛生管理	1 2 4
マッチング	1 2 2
情報収集・調査	8 3
事業計画	7 7
マーケティング	3 5
デザイン	3 4
その他	2 9 9
計	1, 9 9 4

ウ 相談対応以外の活動内容

- ・ホームページ、フェイスブックによる情報提供  
フードビジネスに取り組む企業等にステーションの活動を分かりやすく紹介するために、機構ホームページから独立した「みやざきフードビジネス相談ステーション」ホームページを立ち上げた。また、フェイスブックのアカウントを作成し、随時更新しながら情報提供を行った。
- ・連絡会議等の開催  
フードビジネス相談ステーションの相談案件等について、関係機関の情報共有及び事業の円滑な推進を図ることを目的に、月1回連絡会議を開催した。
- ・ステーションニュースの発行  
フードビジネス相談ステーションのPRを積極的に図っていくため支援事例等を中心に年6回発行し、関係機関へ幅広く周知を図った。
- ・食品表示相談会の開催  
食品表示の適正な作成に取り組む企業を対象に相談会を月1回開催し、26事業者29件の相談に対応した。
- ・宮崎フードイノベーションクラブの設立  
食品関連業界の品質管理の高度化等を図るため、品質管理担当者が意見交換等を行うクラブを設立した。  
(参加者 企業：19企業34名、オブザーバー：4機関10名)
- ・セミナーの開催  
事業者のスケールアップ等に向けたセミナーを3回開催し、延べ113名が受講した。
- ・地区相談会の開催  
ステーションの利用を促進するため地区相談会を5回（5地区で各1回）開催し、15件の相談に対応した。

④農山漁村発イノベーションサポート事業（事業費：5,256,000円 県）

農山漁村発イノベーション※に取り組む事業者に対し、専門家（プランナー）の派遣を行い、経営改善に必要な伴走支援を行った。

※これまで農林漁業者が取り組んできた6次産業化をさらに発展させ、地域の文化・歴史や森林、景観など農林水産物以外の多様な地域資源も活用し、地元の企業なども含めた多様な主体の参画によって新事業や付加価値を創出する取組み

【派遣実績】

12事業者に対し、延べ122回

【支援対象事業者一覧】

	事業者名	所在地	主な支援内容
1	(有)竹炭の里	国富町	竹炭製品の生産性向上と既存製品の販売力の強化
2	杉尾農園	西都市	ニラの加工品開発の基礎となる経営改善戦略作成支援
3	(株)岩戸精米	高千穂町	地域のコミュニティづくりと精米・加工事業の体制整備と販売力向上
4	(株)田口ファミリーファーム	延岡市	カフェの運営や直売所等の整備に係る課題抽出とその解決に向けた支援
5	(株)リフル	綾町	クラフトビールのブランディング等

6	福榮農園	都城市	柿の生産力向上と観光農園（柿狩り）認知度や販売力向上
7	莓大野屋	西都市	カフェの経営改善及び経営改善戦略作成支援
8	どすこいファーム	宮崎市	スイーツ等生産性の向上と新商品開発、販路拡大による経営改善支援
9	重永敏宏	小林市	小麦・大豆の安定栽培技術の確立と販路拡大による経営の安定
10	興洋開発	諸塚村	持続可能な養鶏・食品事業の組織体制の構築及びオリジナルブランド地鶏のビジネスモデルの確立
11	さくちゃん農園	日南市	事業計画の作成及び柑橘加工品等のブランディングや販路拡大
12	外浦漁業協同組合	日南市	水中観光船事業、レストラン及びショップ事業事業計画作成支援並びに加工品販売事業の販路開拓支援

#### ⑤みやざきローカルフードプロジェクト（LFP）強化事業

（事業費：9,000,000円 県）

地域の農林水産物が地域産業の中で有効活用されるよう、地域の食品産業を中心とした多様な関係者が参画するプラットフォームを形成し、それぞれの持つ経営資源をプラットフォームに結集し、社会的課題解決と経済的利益の両立を目指した自発的かつ持続的な新たなビジネスの創出を図った。

（活動内容）

- ・みやざきLFPプラットフォームの運営 会員数286事業者
- ・研修会及びワークショップの開催（2回）
- ・「プロジェクトの卵」発表会の開催
- ・中間報告会及び成果報告会の開催
- ・プロジェクト支援（5プロジェクト）

	事業主体【構成員】	事業概要
1	西米良村香る柚子協議会 【ゆずファクトリー、中武ファーム、中武三枝、中武三和子、瀆砂貴志、(有)米良食品、春月堂、ヤマト運輸(株)宮崎主管支店、(株)リレーションデザイン、(合)スクエア・マーケティング、三洋化成工業(株)、西米良村役場】	西米良村ならではの、寒暖差の激しい気候で育った良質な柚子を活用した新商品開発及び村独自で販売拡大につながる受注発送・営業体制の構築
2	いちごポタジェ(株) 【九州旅客鉄道(株)、ヤマト運輸(株)宮崎主管支店、(株)宮交シティ、綾町有機農業研究会、(株)ひむか農園】	九州最大の消費地である福岡商圏向けに効率的かつ迅速に届ける物流サービスの開発
3	興洋開発(株) 【(一社)ハチハチ、(株)高千穂まちづくり公社、YAMA TO BOKU、やかた婦人(特産品加工グループ)、もろっこハウス(ウツピア諸塚)】	世界農業遺産に認定された高千穂郷・椎葉山地域における地域越境の取組として、今年度は諸塚村や高千穂町の事業者が連携して「みやざき地頭鶏」の商品開発に取り組む。
4	「食の宮崎PR」プロジェクト委員会 【(株)ミオケン、綾町有機農業研究会、TAKUAN、大山食品(株)、(株)かぐらの里】	綾町や県内の有機JAS認証野菜のB品を使った有機JAS認証ピクルスの開発

5	みやざき輸出部プロジェクト 【(株)トレードメディアジャパン、(株)九州日新、早川農苑、宮崎食研(有)、アリマン乳業(有)、JETRO宮崎】	輸出に取り組む事業者と県内大学等によるコミュニティを作り、勉強会や現地試食会を通じて輸出関係人口を増やす仕組みづくりの実証
---	---	---

⑥新事業創出支援事業（事業費：20,978,206円 県）

「自己変革力」を身につけ、新たなビジネスモデルに挑戦し、環境変化に柔軟に対応できる企業を育成するため「宮崎県次世代リーディング企業」を認定し、支援計画を基にプロジェクトマネージャーの訪問による相談対応のほか、外部専門家派遣やビジネスマッチングなどの伴走支援を実施した。

ア 次世代リーディング企業の認定

次世代リーディング企業	8社
-------------	----

【次世代リーディング企業一覧】

(五十音順)

	企業名	所在地		企業名	所在地
1	(株)くしまアオイファーム	串間市	5	ミツワハガネ(株)	延岡市
2	(株)グローバル・クリーン	日向市	6	(株)ワン・ステップ	宮崎市
3	(有)産機サービス	宮崎市	7	(株)ドリームブロッサム	宮崎市
4	(株)ハニー	宮崎市	8	マイクロエース(株)	宮崎市

※1～6が令和4年度、7、8が令和5年度認定企業

イ 企業訪問等数

8社に対して延べ197回

ウ 次世代リーディング企業への外部専門家の派遣

	企業名	専門家分野	専門家
1	(有)産機サービス	人材育成	下松孝裕 中小企業診断士
		Webプロモーション	(株)リンクス 松田敬一
		ISO認証取得	(株)マネジメントフォース 久保武志
2	(株)ハニー	人事評価・給与制度等構築	金丸秀一 社会保険労務士
		Webプロモーション	(株)リンクス 松田敬一
3	(株)ドリームブロッサム	人事諸制度	金丸秀一 社会保険労務士

⑦脱炭素社会に向けたモデル企業育成事業（事業費：11,679,159円 県）

県内製造業の脱炭素化を推進するため、脱炭素に積極的に取り組む意欲の高いモデル企業を選定し、プロジェクトマネージャーの訪問等による省エネ診断に関する支援や広報活動などの伴走支援を実施した。

ア モデル企業の選定

脱炭素推進モデル企業	3社
------------	----

【脱炭素推進モデル企業一覧】

	企業名	業種	所在地
1	(株)サニー・シーリング	印刷・同関連業	都城市
2	(株)モリタ	輸送用機械器具製造業	宮崎市
3	(株)山洋製作所	輸送用機械器具製造業	宮崎市

イ 企業訪問等数  
3社に対して延べ20回

- ⑧脱炭素化技術検証支援事業（事業費：2,600,000円 県）  
脱炭素に取り組む県内製造事業者に対して、設備導入に係る検証等の費用を支援した。

【脱炭素化技術検証費補助金】  
補助率1/2以内（上限額150万円）

	企業名	内容	補助額
1	(株)サニー・シーリング	印刷物インク乾燥用ランプの更新	1,500,000円
2	(株)モリタ	コンプレッサの更新	1,100,000円